

テクニカルSEOチェックシート40項目

✓ = 対応済み □ = 未対応 △ = 一部対応

1. セキュリティと基本設定（8項目）

- ☐ すべてのページがHTTPS化されている
- ☐ HTTP版から適切にリダイレクトされている
- ☐ 混在コンテンツ（HTTP/HTTPS混在）の警告がない
- ☐ セキュリティヘッダーが適切に設定されている
- ☐ WordPressのコアファイルが最新版に更新されている
- ☐ テーマやプラグインが最新のものに更新されている
- ☐ 不要なプラグインが削除されている（15個以下が理想）
- ☐ 定期的なバックアップが自動化されている

2. モバイル対応（8項目）

- ☐ すべてのページがモバイルフレンドリーテストに合格している
- ☐ スマホで文字が読みやすいサイズになっている（16px以上推奨）
- ☐ タップ要素が十分な大きさと間隔を持っている（44px×44px以上）
- ☐ 横スクロールが発生していない
- ☐ メニューがスマホで使いやすく最適化されている
- ☐ フォームの入力がスマホで行いやすい設計になっている
- ☐ モバイルビューでの広告やポップアップが過剰でない
- ☐ テキストと背景のコントラスト比が十分ある

3. ページ表示速度（8項目）

- ☐ LCP（最大のコンテンツの表示時間）が2.5秒以内
- ☐ INP（インタラクションの応答速度）が200ミリ秒以内
- ☐ CLS（視覚的安定性）が0.1以下
- ☐ 画像が適切に圧縮され、次世代フォーマット（WebP等）を使用している
- ☐ 遅延読み込み（Lazy Loading）が実装されている
- ☐ JavaScriptの読み込みが最適化されている
- ☐ CSSが最適化されている（未使用CSSの削除）
- ☐ ブラウザキャッシュが適切に設定されている

4. サイト構造とURL（8項目）

- ☐ すべての重要ページが3クリック以内でアクセスできる
- ☐ 適切なパンくずリストが実装されている
- ☐ XMLサイトマップが最新情報に更新されている

- ☐ robots.txtファイルが適切に設定されている
- ☐ 404エラーページが適切にカスタマイズされている
- ☐ URLが簡潔で理解しやすい構造になっている
- ☐ ページ間の内部リンクが適切に設置されている
- ☐ カテゴリやタグの構造が整理されている

5. HTML構造とコンテンツ最適化（8項目）

- ☐ 各ページにユニークなタイトルタグとメタディスクリプションがある
- ☐ H1タグは各ページに1つだけ使用されている
- ☐ 見出し（H1～H6）が階層的に使用されている
- ☐ すべての画像に適切なalt属性がある
- ☐ 構造化データ（Schema.org）が実装されている
- ☐ 記事の更新日が明示されている
- ☐ PDFやビデオなどの非テキストコンテンツが適切に最適化されている
- ☐ 関連記事や推奨コンテンツへのリンクが適切に設置されている

○優先的に改善するとよい順番

1. セキュリティ関連（HTTPS化、WordPress更新など）
2. クロール・インデックス関連（robots.txt、サイトマップなど）
3. モバイル対応の深刻な問題
4. ページ速度の改善
5. その他の最適化項目

○おすすめのチェック頻度

- ・ 毎月1回：ページ速度のチェック、404エラーの確認
- ・ 3ヶ月に1回：サイト全体のチェックリストを使った確認
- ・ 半年に1回：より詳細な分析ツールを使った総合的なチェック
- ・ サイト更新時：更新したページの再チェック

○便利なテクニカルSEOツール

1. Google Search Console：Googleの目線でサイトを診断
2. PageSpeed Insights：ページの表示速度を分析

作成：Webコンサルタント 松崎

<https://style-easy.jp/>